



2025年4月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年9月13日

上場会社名 株式会社 ザッパラス
コード番号 3770 URL <https://www.zappallas.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 溝上 雅俊
問合せ先責任者 (役職名) 管理グループ執行役員 (氏名) 大田 太佳生

TEL 03-5656-2758

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年4月期第1四半期の連結業績(2024年5月1日～2024年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年4月期第1四半期	1,041	2.7	114	334.4	91	123.4	63	
2024年4月期第1四半期	1,069	3.8	26		41		60	

(注) 包括利益 2025年4月期第1四半期 75百万円 (%) 2024年4月期第1四半期 78百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2025年4月期第1四半期	5.27	
2024年4月期第1四半期	5.00	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2025年4月期第1四半期	6,141	5,670	92.3	473.90
2024年4月期	6,202	5,677	91.5	472.45

(参考) 自己資本 2025年4月期第1四半期 5,670百万円 2024年4月期 5,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2024年4月期		0.00		5.00	5.00
2025年4月期					
2025年4月期(予想)		0.00		5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年4月期の連結業績予想(2024年5月1日～2025年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
通期	4,300	1.7	280	0.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年4月期1Q	13,651,000 株	2024年4月期	13,651,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2025年4月期1Q	1,685,603 株	2024年4月期	1,634,203 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2025年4月期1Q	11,990,770 株	2024年4月期1Q	12,144,711 株
------------	--------------	------------	--------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

(単位：千円)

	2024年4月期 第1四半期 連結累計期間	2025年4月期 第1四半期 連結累計期間	増減	
売上高	1,069,903	1,041,347	△28,556	△2.7%
モバイルサービス	940,714	924,698	△16,015	△1.7%
海外	106,403	89,282	△17,121	△16.1%
その他	22,804	27,366	4,562	20.0%
調整(注)	△19	—	19	—
営業利益	26,245	114,016	87,771	334.4%
モバイルサービス	146,390	180,950	34,559	23.6%
海外	△6,377	11,666	18,043	—
その他	2,417	11,011	8,593	355.5%
調整(注)	△116,185	△89,611	26,574	—
経常利益	41,159	91,939	50,779	123.4%
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は四半期純損失(△)	△60,689	63,149	123,838	—

(注) 売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高又は振替高であります。

営業利益の調整額は、全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、資源・エネルギー価格の高騰、円安による物価高、海外の政情不安などから先行き不透明な状況が続いているものの、インバウンド需要の増加や企業の賃上げ拡大などが寄与し、消費行動に回復の動きが見られる状況となっています。

このような状況のもと、当社グループは、前々期から前期にかけて実施した経営合理化を経てスリム化された組織体制の下、事業基盤を固めていくべく、主力の古いサービスにおいては新規古いコンテンツの継続投入や電話・チャット占いのプロモーション強化、米国子会社においては体制再構築によるコスト低減等を進めてまいりました。また、新たな取り組みとして、2024年1月に東京都立川市にオープンした対面占いのリアル店舗の1号店に続き、2024年5月には埼玉県川越市に2号店をオープンさせています。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は1,041,347千円(前年同四半期比2.7%減)、営業利益は114,016千円(前年同四半期比334.4%増)、経常利益は91,939千円(前年同四半期比123.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は63,149千円(前年同四半期は60,689千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。主に経営合理化に伴うコスト削減効果により営業損益が改善しております。また、前年同四半期は、特別損失として株主総会関連損失が発生し、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上することとなりましたが、この事象は一時的なものであり、当第1四半期連結累計期間は発生しておりません。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(単位：千円)

	2024年4月期 前連結会計年度	2025年4月期 当第1四半期 連結会計期間	増減	
総資産	6,202,494	6,141,341	△61,153	△1.0%
負債合計	525,205	470,993	△54,212	△10.3%
純資産	5,677,289	5,670,347	△6,941	△0.1%

当第1四半期連結会計期間末の財政状況については、総資産は6,141,341千円となり、前連結会計年度末に比べ61,153千円減少しました。主な要因は、現金及び預金の減少によるものであります。

負債合計は470,993千円となり、前連結会計年度末に比べ54,212千円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年6月14日の「2024年4月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,901,127	3,524,380
売掛金	476,197	459,495
有価証券	—	200,000
商品及び製品	1,433	1,291
未収還付法人税等	49,425	49,787
その他	84,993	119,043
貸倒引当金	△3,486	△3,380
流動資産合計	5,509,690	4,350,617
固定資産		
有形固定資産	69,923	64,857
無形固定資産		
ソフトウェア	43,312	39,702
のれん	25,666	21,310
その他	5,347	5,461
無形固定資産合計	74,326	66,473
投資その他の資産		
投資有価証券	424,611	1,352,475
その他	123,942	306,916
投資その他の資産合計	548,553	1,659,391
固定資産合計	692,804	1,790,723
資産合計	6,202,494	6,141,341
負債の部		
流動負債		
買掛金	154,164	149,529
未払金	167,507	176,969
未払法人税等	87,960	19,503
その他	107,355	111,332
流動負債合計	516,987	457,335
固定負債		
繰延税金負債	3,007	8,443
資産除去債務	5,210	5,213
固定負債合計	8,217	13,657
負債合計	525,205	470,993
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,476,343	1,476,343
資本剰余金	1,401,720	1,401,720
利益剰余金	4,359,582	4,362,647
自己株式	△1,598,152	△1,620,281
株主資本合計	5,639,493	5,620,430
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	758	771
為替換算調整勘定	37,036	49,146
その他の包括利益累計額合計	37,795	49,917
純資産合計	5,677,289	5,670,347
負債純資産合計	6,202,494	6,141,341

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年7月31日)
売上高	1,069,903	1,041,347
売上原価	301,870	307,044
売上総利益	768,032	734,302
販売費及び一般管理費	741,787	620,286
営業利益	26,245	114,016
営業外収益		
受取利息	38	1,497
受取配当金	—	1,696
為替差益	24,726	—
その他	793	924
営業外収益合計	25,557	4,117
営業外費用		
為替差損	—	26,028
自己株式取得費用	—	165
株式報酬費用消滅損	10,643	—
営業外費用合計	10,643	26,194
経常利益	41,159	91,939
特別損失		
株主総会関連損失	79,264	—
特別損失合計	79,264	—
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△38,104	91,939
法人税、住民税及び事業税	11,241	16,426
法人税等調整額	11,343	12,364
法人税等合計	22,584	28,790
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△60,689	63,149
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△60,689	63,149

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年7月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△60,689	63,149
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	108	12
為替換算調整勘定	△18,077	12,109
その他の包括利益合計	△17,969	12,122
四半期包括利益	△78,658	75,271
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△78,658	75,271
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年5月1日至2023年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	モバイル サービス 事業	海外事業	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	940,714	106,403	1,047,117	22,785	1,069,903	—	1,069,903
外部顧客への売上高	940,714	106,403	1,047,117	22,785	1,069,903	—	1,069,903
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	19	19	△19	—
計	940,714	106,403	1,047,117	22,804	1,069,922	△19	1,069,903
セグメント利益又は損 失(△)	146,390	△6,377	140,013	2,417	142,431	△116,185	26,245

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない受託業務等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年5月1日至2024年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	モバイル サービス 事業	海外事業	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	924,698	89,282	1,013,980	27,366	1,041,347	—	1,041,347
外部顧客への売上高	924,698	89,282	1,013,980	27,366	1,041,347	—	1,041,347
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	924,698	89,282	1,013,980	27,366	1,041,347	—	1,041,347
セグメント利益	180,950	11,666	192,616	11,011	203,627	△89,611	114,016

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない受託業務等であります。

2. セグメント利益の調整額は、全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年3月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式51,400株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が22,129千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が1,620,281千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年7月31日)
減価償却費	13,218千円	17,061千円
のれんの償却額	11,000	11,189

(重要な後発事象の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2024年9月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上及び株主還元の一環として、自己株式の取得を行います。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|-----------------|---|
| (1) 取得対象株式の種類当社 | 普通株式 |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 100,000株（上限）
(発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合0.84%） |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 50,000,000円（上限） |
| (4) 取得期間 | 2024年9月17日～2024年11月29日 |
| (5) 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |